

城陽市障がい者自立支援協議会

第1回 療育部会報告書

平成 23年8月19日

報告者 部会長 籠谷 光彦

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成23年7月29日 午前10:00-11:30
場 所	城陽市役所 4階第4会議室
出席者	城陽市福祉課 相談支援事業所 (ういる、はーもにい) 障害福祉サービス提供事業所 (汽車ぽっぽ、社会福祉協議会、ちゃれんじ みんな仲間、あっぷ)
検討課題	○各事業所における療育についての課題と展望について ○今後の療育部会の方向について

【議事録】

1. 自己紹介
2. 各事業所における療育についての課題と展望について (意見交換) 各事業所から現状・課題の報告
3. 療育について意見交換 * 事業所利用に際して保護者の思いとしては、年齢に応じて親以外との関わりを持ち、社会参加をしながら社会性を学ぶ機会のある支援を望まれる。療育と言う視点では家族の協力も必要。 また余暇支援に社会性を学ぶ機会のある支援を望まれる。 * 支援に関わる期間や時間に限りがある支援の中で、長期的な視点を持つ必要があり、学校、家庭、各事業所が子供の将来を見据えた支援の連携が必要
4. 集団と個別においての社会性の獲得について * 個別も集団に向かう上での個別という視点を持ったうえで、集団と個人を大切にしていく。 * 集団の中でも役割や順番を決める (料理やゲームをみんなでする際に)。学校のように障害種別で分けていない良さもあり、異年齢集団ならではの学ぶ場面もある。
5. 部会の今後について 上記の課題もふまえ、①事例の検討 ②学校との連携 ③施設見学などを行っていく。

次回開催予定日： 9月2日